

【天文宇宙 特別講演会】

主催 筑波大学・宇宙観測研究室

南極からさぐる宇宙

～星・銀河誕生の謎に迫る～

渦巻銀河NGC4258



© NASA, ESA



南極10m電波望遠鏡
(完成予想図)

南極ドームC
コンコルディア基地



2017年 8月12日(土) 12:45 開場
13:00 開演

久喜市総合文化会館
サイエンスホール1階

参加費:無料 事前申込:不要



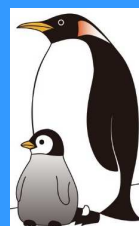
当日直接会場へお越しください。
一般の方(中学生以上)向けの内容です。

- JR・東武鉄道久喜駅西口より徒歩約15分
- 駅西口 市循環バス「市役所行」運賃100円
- 駐車場200台(ホール右側に駐車場車路有)

講演内容

- 13:00 3次元立体映像による宇宙の解説 (1回目:45名)
- 13:40 南極望遠鏡でさぐる銀河の謎 中井 直正 (筑波大学教授)
- 15:00 3次元立体映像による宇宙の解説 (2回目:45名)

「星の母体である銀河がどのように誕生し進化したか?」という現代天文学の謎を電波で観測し解明しようと、南極に電波望遠鏡を建設する計画が進められています。「銀河」とは? なぜ「南極」で観測するのか? そもそも「電波天文学」とは何か? ブラックホールを電波観測により発見した中井直正教授が分かりやすく講演します。



<問合せ> 電話 029-853-4281

もっと詳しく知りたい方は・・・

メール nakai@physics.px.tsukuba.ac.jp (中井)
〒305-8571 茨城県つくば市天王台1-1-1 筑波大学

facebook 南極天文学

検索